

ガスを安全にお使いいただくために



このマニュアルは、法令に定める周知内容にもとづいています。(液石法第27条の規定に従って周知文書として配布しています。)

LPガスはこんな性質です



- ◆LPガスは無色、無臭ですが、漏れたときにわかるように、独自の臭いがつけられています。
- ◆LPガスは空気より重いので、漏れると床面に漂います。床面は通風をよくして換気はじゅうぶん行いましょう。
- ◆LPガスには一酸化炭素(CO)が含まれていないので、生ガスによるガス中毒はありませんが、換気不足などになると一酸化炭素(CO)を発生し、たいへん危険です。

ガス機器はガスの種類に合っているか確認しましょう。

全国で使用されるガスの種類は十数種類あります。ガスの種類とガス機器の種類が合わないと不完全燃焼を起こし危険です。ご使用前に必ずガス機器のラベルを調べて、LPガスとなっているかどうか確認してください。



<液化石油ガス(LPガス)用ラベル表示例>

○●-△△	ガス機器の型式
○●-LPガス用	使用するべきガスの種類
000kW(000kcal/h)	ガス消費量
24.4-1000	製造年月・製造番号
□□株式会社	製造事業者名

ガス栓の開栓は当社が行います。

- ◆新たにガスの使用を開始する時は必ず当社に連絡してください。
- ◆ガスメータに取り付けられている閉栓票は取り外さないでください。

ガスを特殊な方法で使用するときは…

- ◆特殊な方法でガスを使用するときは必ず当社に連絡してください。

小型容器の取扱にもご注意ください。

- ◆容器が倒れないよう、平な場所に設置しましょう。
- ◆容器を横に寝かせて使用しないでください。
- ◆不要になった容器は必ず当社にご返却ください。

消費設備の安全管理は、お客様が行ってください。

- ◆ガスメータからガス器具までの消費設備の管理や点検責任はお客様にあります。ご自身で安全にご使用ください。
- ◆容器からガスメータまでの供給設備の管理は販売店にあります。当社が責任をもって管理します。

ガスを安全にお使い頂くために



ガス漏れ警報しや断装置は…

- ◆ガス漏れをブザーや音声で知らせ、ガスを自動的に止めます。

ガス漏れ警報器は…

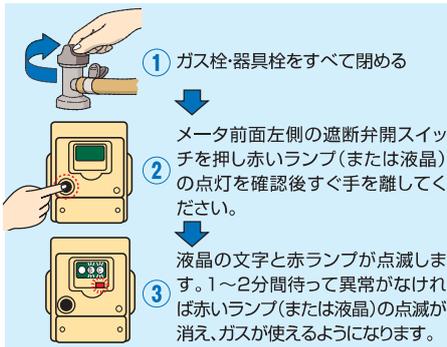
- ◆ガス漏れをすばやく感知し、警報ランプ、警報ブザーでお知らせします。
- ◆グリーンラベルの付いた合格品をお使いください。



マイコンメータは…

ガス漏れ警報器を連動させてあればガス漏れを検知した場合、ガスを自動的に止めます。震度5相当以上の地震のときや地震の前後2分間にガスの流れがあったときもガスを止める保安機能があります。また、あらかじめ記憶させたガスの使用量と使用時間を超えるとガスを自動的に止めます。

ガスが止まってしまったら…マイコンメータの復帰方法



※ガスが使えないときは当社にご連絡ください。

こんな時は販売店にご連絡ください。

- ★LPガス設備の工事をする時や新しくガス器具を取り付ける時、または取り外す時。
 - ★家の増改築などで工事を行う時のご相談。
 - ★新築・改築・転居などで新しくガスを使う時、または使用をやめる時。
 - ★ガス器具の掃除などでネジなどを取り外す必要のある時。
 - ★消費設備を変更した時はその内容を。
 - ★旅行や出張などで長期間留守にする時。
- ※配管、風呂釜、大型湯沸器、排気筒などの工事は法律上の資格が必要ですので、自自行わないでください。

ガス漏れ警報器が鳴った時は

(ガス臭いと感じた時)

- ▼室内の火は全て消す
- ▼ガス栓やメータガス栓を閉める
- ▼窓や戸を開けてじゅうぶん換気する
- ▼換気扇や電気器具のスイッチには絶対に手を触れない
- ▼すぐに当社へ電話連絡をする



連絡するときは

- ①お名前
- ②電話番号
- ③住所
- ④目標
- ⑤道順
- ⑥ガス漏れの状況を正しくお伝えください。



災害時の対策

- ★異常があった場合は至急、当社に氏名・住所・状況をお知らせください。
- ★災害後再びガスを使うときは、必ず点検を受けてからご使用ください。容器のバルブは時計と同じ右に回すと閉まります。

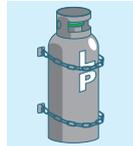
地震のときは…

- ◆ガス栓、器具栓を閉め、火を全部消す。
- ◆揺れの大きいときは揺れが収まってから容器バルブ、メータガス栓を閉める。



風水害のときは…

- ◆容器のバルブを閉め、容器が倒れたり流されないように鎖やロープなどで固定しましょう。(2重掛け推奨)
- ※地域によっては義務付けとなります。



雪の多い地域では…

- ◆雪で容器が埋まったり、落雪で調整器、配管、メータなどがこわれやすいよう雪がたまりなどを設置しましょう。
- ◆不完全燃焼の原因となる給排気口の除雪を行いましょう。
- ◆排気筒(煙突)は丈夫な支柱で補強しましょう。

火災が起こったときは…

- ◆容器のバルブを閉めてから、消防署員に容器の位置を正確に知らせましょう。

住宅用火災報知器の設置はお済みですか。消防法の改正により、全国一律に住宅用火災報知器の設置が義務付けられています。

住宅用火災報知器は日本の法令に適合した日本消防検定協会の「NSマーク」のついた商品を選びましょう。

- ★大規模料理飲食店等施設の管理者は業務用厨房の所有者、従業員に周知事項を徹底させることが義務付けられています。



安全安心の機器

販売店までお問い合わせください。

Siセンサーコンロ

過熱防止装置、立消え安全装置が付いたSiセンサーコンロは普及が進み、今では当たり前。さらに安全、便利な機能の付いた機種が増えています。



ガス漏れ警報器

ガス漏れ警報器は、ガス漏れをすばやく感知して、ブザーや音声で知らせます。



CO警報器(不完全燃焼警報器)

CO警報器は、不完全燃焼などで発生したCOを感知して、ブザーや音声で知らせます。



ヒューズガス栓

ゴム管が切れたり、外れたり、誤ってガス栓が開かれ、ガスが流れても自動的にガスを止めるので安全です。



※警報器の交換期限(有効期限)は5年です。お取り替えに注意しましょう。詳しくは販売店にご相談ください。